

第59回日本東洋心身医学研究会

プログラム

テーマ

古典から考える心身医療

ハイブリッド開催
(現地+Web)

開催日時

2024年3月9日(土)
12:45~17:25

会場

品川インターシティホール

《オンデマンド配信期間》

2024年3月20日(水)~4月12日(金)

第59回日本東洋心身医学研究会

会長 木村 容子(東京女子医科大学附属 東洋医学研究所)

共催：日本東洋心身医学研究会 / 株式会社ツムラ

©日本東洋心身医学研究会 ホームページアドレス
<https://www.k-kenkyukai.jp/toyoshinshin/>

参加者の皆さまへ

1. 参加申込みについて

事前参加登録が必要です。

参加登録方法

〈参加登録期間〉 2024年1月5日(金) 10:00～4月12日(金) 終日

日本東洋心身医学研究会ホームページから参加登録
<https://www.k-kenkyukai.jp/toyoshinshin/>



必要事項をご入力して下さい



事前決済をお済ませ下さい



決済完了後に、ご登録いただいたメールアドレスへ登録完了メールが届きます。

※開催 1 週間前を目途に、Web視聴に関するご案内メールを送信する予定です。



2. 参加費

会 員

4,000円 (参加費1,000円、研究会年会費3,000円)
名誉会員、顧問は参加費1,000円のみ

会 員 (学生)

無料

非 会 員

5,000円 当日の入会可能

腹診実技セミナー

1,000円 定員20名 (申し込み先着順・現地のみ)

お支払い方法

カード決済のみとなります。

決済可能カード | VISA/Master Card/American Express/Diners Club/JCB

- 参加登録後の取り消しは、お受けいたしかねます。お支払いいただいた参加費は理由の如何に関わらず返金いたしませんので、二重払いにご注意下さい。
- 領収書は、会員ページからダウンロードをして下さい。
- 事情によりお手続きが困難な方は、最終ページに記載している事務局までご連絡下さい。

3. 参加・視聴に関する注意事項

第59回日本東洋心身医学研究会における講演(以下「本講演」)の参加・視聴にあたり、以下の注意をご確認いただきますようお願い申し上げます。

- ①本講演の内容を無断で複製・複製・編集・録画・録音・転用(本講演のスクリーンショット・写真撮影・ダウンロード・他のサイトへのアップロードを含む)など著作権、肖像権の侵害、および不当な権利侵害を行わないこと
- ②ログインIDやパスワードを他者に知らせたり、共有することのないよう管理すること

Web 視聴の際の推奨視聴環境は以下の通りです。

Windows10以降/Google Chrome最新版

※JavaScriptが有効な状態でご利用ください。

※上記以外の組み合わせやMac の場合、画面が正しく表示されない、もしくは正しく機能しないことがあります。その場合、上記推奨の環境で再度操作願います。

4. その他

不測の事態等によりプログラムが変更になる場合もございます。適宜、HPにてアナウンスして参りますのでご確認ください。

座長の皆様へ

講演座長の受付はございません。担当セッション開始10分前までに、会場内の次座長席に必ずお着き下さい。

演者の皆様へ

1) 演者の皆様へのご注意

※当日、リモートでの発表をご希望の先生は、2月9日(金)までに事務局までご連絡下さい。

- 1) 演者は前のセッション開始後、会場内の次演者席に必ずお着き下さい。
- 2) 各セッションの講演時間は以下の通りです。

一般演題	口演8分+質疑2分
EBM作業チーム報告	10分
シンポジウム	70分(総論5分+講演15分×3名+総合討論15分+調整時間5分)
会長企画特別講演	45分(講演40分+質疑5分)×2名
腹診実技セミナー	60分(講義10分+腹診指導50分)

2) PC発表に関するご注意

(1)PC受付について

- ①1. USBメモリ、2. CD-R(RW不可)、3. パソコン本体のうち、いずれかの形で発表データをお持ち込み下さい。
- ②発表の60分前までに、PC受付にて発表データの受付と試写を済ませて下さい。PCをお持ち込みの方も、60分前までにPC受付へお越しいただき、外部出力確認をお願いいたします。
- ③ファイル名は、【演題番号・演者名.pptx】として下さい。
- ④スライドのサイズは、16：9にて作成して下さい。

(2) USBメモリ、またはCD-R(RW不可)をお持ち込みの方への注意事項

- ①ソフトは、以下のものをご使用下さい。Windows 版PowerPoint 2007/2010/2013/2016/2019
※動画ファイルをご使用の方、Macintoshをご使用の方はPCをお持ち込み下さい。
- ②フォントはOS標準のもののみご使用下さい。
- ③発表者ツール(演台モニターにスピーチ原稿を映す)は使用できません。

(3) ノートPCをお持ち込みの方への注意事項

- ①バックアップとして、必ずメディア(USBメモリ、CD-R)もご持参下さい。
- ②画面の解像度は、XGA(1,024×768)をお願いいたします。
- ③PC受付にて映像の出力チェック後、発表者ご自身で会場内のオペレーター席へ発表の30分前までにお持ち下さい。※PCの機種やOSによって、出力設定方法が異なります。
- ④プロジェクターとの接続ケーブルの端子は、HDMIまたはミニDsub-15ピンです。PCによっては専用のコネクタが必要となりますので、必ずお持ち下さい。
※特に最近の小型PCは、別途付属コネクタが必要な場合がありますので、くれぐれもご注意ください。
- ⑤スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除願います。
- ⑥コンセント用電源アダプタを必ずご持参下さい。
※内蔵バッテリー駆動の場合、ご発表中に映像が切れる恐れがあります。

(4) PC操作のご案内

画面の操作はご自身で行っていただきます。演台にはキーボードとマウス、およびモニターがセットされています。PC受付にて担当者が操作方法を説明します。

(5) PC受付 オープン時間

3月9日(土) 12:00~17:00 1F ホール受付付近

3) 演題発表時の利益相反状態開示方法について

学術集会における演題発表時の利益相反状態開示方法は、以下の通りといたします。

1. 開示しなくてはならない筆頭演者

臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず開示をお願いいたします。

2. 口演発表における開示方法

演題名・演者名・所属のスライドの次のスライド(第2スライド)に、以下に示すひな形に準じたスライドを提示したうえで、利益相反状態の有無を述べて下さい。

利益相反状態にある場合のひな形

第59回日本東洋心身医学研究会 学術集会 CO I 開示 筆頭発表者名: ○○ ○○	
演題発表に関連し、開示すべきCO I 関係にある企業などとして、	
① 役員・顧問:	なし
② 株保有・利益:	なし
③ 特許使用料:	なし
④ 講演料:	なし
⑤ 原稿料:	なし
⑥ 受託研究・共同研究費:	○○製薬
⑦ 奨学寄付金:	○○製薬
⑧ 寄附講座所属:	○○製薬
⑨ 贈答品などの報酬:	なし

利益相反状態にない場合のひな形

第59回日本東洋心身医学研究会 学術集会 CO I 開示 筆頭発表者名: ○○ ○○
演題発表に関連し、開示すべきCO I 関係にある 企業などはありません。

単位付与について

日本心身医学会認定「心身医療専門医」および認定医の更新(3単位)

日本心身医学会・日本心療内科学会合同 「心療内科専門医」の更新(3単位)

※認定更新の方法は、各学会のHPでご確認下さい。

第59回日本東洋心身医学研究会 タイムスケジュール

	第一会場 (1F ホール)	第二会場 (B1F 会議室 1+2)	第三会場 (B1F 会議室3)
12:45	開会の辞 (5分)		
12:50	一般演題1 (60分) 6演題	一般演題2 (60分) 6演題	参加費：1,000円 定 員：20名(申し込み先着順) 腹診実技セミナー (60分・現地のみ) 司会・実技：奥見 裕邦 講義・実技：西田 慎二 実技：網谷 真理恵
13:50	休憩 (5分) ※以降のプログラムは、第一会場にて実施		
13:55	理事会報告と授与式 (15分)		
14:10	EBM作業チーム報告 (10分)		
14:20	休憩 (5分)		
14:25	特別講演①(45分) 【AIと医療】 座長：木村 容子 演者：北野 宏明		
15:10	休憩 (5分)		
15:15	特別講演②(45分) 【摂食障害】 座長：芦原 睦 演者：鈴木 眞理		
16:00	休憩 (10分)		
16:10	シンポジウム(70分) 【古典から考える心身医療】 座長：杵渕 彰 演者：森永 明倫 千々岩 武陽 中江 啓晴		
17:20	閉会の辞 (5分)		
17:25	17:30～情報交換会		

第 59 回日本東洋心身医学研究会 プログラム

◆ 会期：2024年 3 月 9 日(土) 12:45～17:25

◆ 第 59 回会長：木村 容子（東京女子医科大学附属 東洋医学研究所）

開会の辞 第 59 回会長 木村 容子（東京女子医科大学附属 東洋医学研究所）（12:45～12:50）

■ 一般演題 1（第一会場）（12:50～13:50）

座長：吉内 一浩（東京大学）

1. 東洋整体療法(推拿療法)と灸療法を用いて
多年にわたって続いた強膜炎が改善した 1 例

三明整体院
郭 小瓊

2. フレイルを合併し高度のうつ症状を伴った認知症の進行の改善に
漢方薬及び鍼灸が奏効した 1 例

富士クリニック
藤田 周一郎

3. 不眠と悪夢に漢方薬の併用が有効であった中枢性副腎皮質機能低下症の一例

福岡徳洲会病院 心療内科・内分泌・糖尿病内科
山下 真

4. 頭痛やめまい、嘔吐による不登校に漢方治療が効果的であった一例

岐阜県総合医療センター 産婦人科・東洋医学科
佐藤 泰昌

5. 妊娠中の耳症状や急に泣き出すなどの情緒的に不安定な症状に対し
漢方治療を行った 1 症例

札幌白石産科婦人科病院
武田 智幸

6. 難治性の慢性疼痛と不眠に対して
漢方製剤が奏効した症例の病態と治療についての一考察

清水医院
清水 正彦

■一般演題2（第二会場）

（12：50～13：50）

座長：河合 啓介（国立国際医療研究センター 国府台病院）

1. 過去3年間の柴胡加竜骨牡蛎湯処方631症例の検討

勝山診療所
穂坂 路男

2. 抑肝散の家族同服

朋佑会札幌産科婦人科 産科・婦人科
佐野 敬夫

3. 過敏性腸症候群の中学生に漢方方剤の母子同服が有効だった症例

まきメンタルクリニック
西崎 真紀

4. 漢方治療が奏功したレビー小体型認知症(DLB)の1例

金匱会診療所¹⁾、宮城厚生協会・泉病院²⁾
○小田野 行男(幾雄)¹⁾、針ヶ谷 哲也¹⁾、前谷津 文雄²⁾、浅利 まみ²⁾、山田 享弘¹⁾

5. 漢方薬と幹細胞を用いた社会性／共感性の行動・脳神経回路解析： 難治性精神疾患と周産期メンタルヘルス異常の病態と治療について

札幌医科大学医学部 神経精神医学講座
鵜飼 渉

6. 自閉スペクトラム症の解離症状に漢方薬が奏功した1例

香川大学医学部附属病院精神科神経科¹⁾、香川大学医学部医学科健康科学²⁾
○木戸 瑞江¹⁾、中村 祐¹⁾、塩田 敦子²⁾

■腹診実技セミナー（第三会場）

※参加費：1,000円

定員：20名(申し込み先着順・現地のみ)

（12：50～13：50）

司会・腹診実技指導：奥見 裕邦

（医方会 奥見診療所・大阪総合医学教育研究会附属親と子の診療所）

講義・腹診実技指導：西田 慎二

（にしだクリニック）

腹診実技指導：網谷 真理恵

（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科国際島嶼医療学講座 地域医療学分野）

■理事会報告と授与式（第一会場）

（13：55～14：10）

■EBM委員会報告（第一会場）

（14：10～14：20）

座長：岡 孝和（国際医療福祉大学）

フレイル・サルコペニアのEBM

大阪大学大学院医学系研究科 先進融合医学共同研究講座
萩原 圭祐

■特別講演①【AIと医療】（第一会場）

（14：25～15：10）

座長：木村 容子（東京女子医科大学附属 東洋医学研究所）

AIとシステムバイオロジーは、ホリスティックな医療を実現できるか？

特定非営利活動法人 システム・バイオロジー研究機構
北野 宏明

■特別講演②【摂食障害】（第一会場）

（15：15～16：00）

座長：芦原 睦（芦原内科・心療内科(中部心身医療研究所)）

摂食障害の治療で漢方薬ができること

跡見学園女子大学心理学部 臨床心理学科
鈴木 眞理

■シンポジウム【古典から考える心身医療】（第一会場）

（16：10～17：20）

座長：杵渕 彰（青山杵渕クリニック）

和田東郭の医則 －『焦窓雑話』にみる心身医療－

東京女子医科大学附属 東洋医学研究所
森永 明倫

六病位から考える心身医療 －汎適応症候群に準えて－

はこぞき漢方内科・心身医療クリニック
千々岩 武陽

香川修庵「一本堂行余医言」における不食

済生会横浜市南部病院 脳神経内科
中江 啓晴

閉会の辞 第59回会長 木村 容子（東京女子医科大学附属 東洋医学研究所）（17：20～17：25）

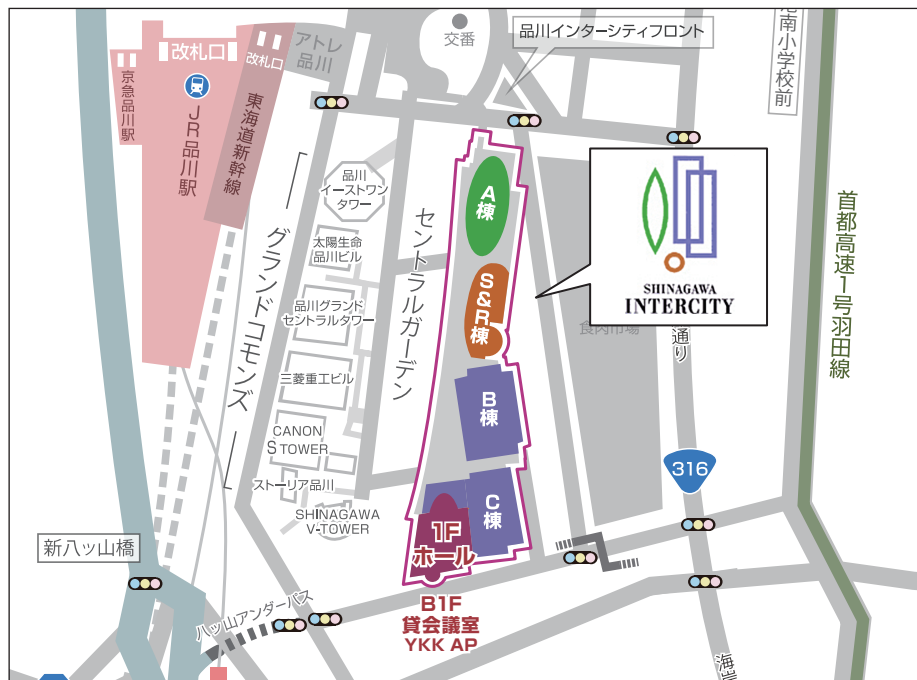
学術集会終了後、情報交換会会場をご用意しております。

日本東洋心身医学研究会理事一覧

理事長	芦原 睦	芦原内科・心療内科(中部心身医療研究所)
副理事長	伊藤 隆	証クリニック
	河合 啓介	国立国際医療研究センター国府台病院
	端詰 勝敬	東邦大学
理事	浅川 明弘	鹿児島大学
	網谷 真理恵	鹿児島大学
	井出 雅弘	札幌スポーツクリニック
	伊藤 直樹	北里大学
	岡 孝和	国際医療福祉大学
	岡田 宏基	宇多津病院
	小川 真里子	東京歯科大学
	奥見 裕邦	医方会 奥見診療所・大阪総合医学教育研究会附属親と子の診療所
	木村 容子	東京女子医科大学附属 東洋医学研究所
	須藤 信行	九州大学
	千々岩 武陽	はこざき漢方内科・心身医療クリニック
	西田 慎二	にしだクリニック
	福土 審	東北大学
	福永 幹彦	弘正会 西京都病院
	牧野 真也	野原歯科室
	丸岡 秀一郎	日本大学
	村松 芳幸	河渡病院
	吉内 一浩	東京大学

(敬称略・五十音順)

会場案内図



医療用漢方製剤の適正使用をして頂くために

有効例等の症例報告に関する情報もございますが、その症例が全ての症例にあてはまるものではなく、当該医薬品の処方推奨するものではありません。

承認された効能・効果、用法・用量につきましては、当該製品の添付文書をご参照ください。

本学術集会に関するお問い合わせ

第59回日本東洋心身医学研究会 共催事務局

株式会社ツムラ 学術企画部内

〒107-8521 東京都港区赤坂2-17-11

Mail : toyoshin@mail.tsumura.co.jp

ツムラお客様相談窓口 TEL:0120-329-970 (9:00~17:30 平日のみ)

共催事務局ではテレワークを実施しております。

たいへんお手数ではございますが、ご連絡ご質問の際には、
E-mailにてお問合せいただきますよう、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。